

明日へ
つながる

野間有

ありまの

あいまっぷ



道の駅 飯高駅

(←もう少しこちらに
あります)

大淵

不還道

高城山 山頂
(たかんじょ)

金刀比羅宮

滝野城跡

蔵

岩地蔵

田

有上

防火水そう

山の神

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

ゴミ置場

鉄中城跡

井戸跡

防火水そう

山の神

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林

有上
集会所

一え瀬川

茶畑

竹林



有間野ってどんな地域？

人柄が"まろやか"かな。田舎の不便さはあるけど、その分地域みんなて"助け合"ってる。まちには無い良さとかやうかなあ。

孫が遊びに来ると小さな川で"水遊び"をしたり魚とりをして楽しんでるよ。自分も小さい頃はよう行ったなあ。

うちから見る局ヶ岳は最高やなあ。自分は富士山や"って"思"って"見てる。雲海が出たり冬には雪をかぶったり季節によって表情が"違"うんさ。

いろんな種類の鳥の鳴き声か聞けるし、いろんな動物も見れる。畑を荒らすのは困るけど、"かわい"いんさ。

梺田川の中流域にある有間野地区は人口300人程の農山村地域。神原・有上・中有下・枋川の5つの地区で構成されているが、かつては3つの村に分かれていた。また、山中にある高山地区も村だった時代がある。現在は人が住んでいないが高山にルーツを持つものが地域内に点在している。

地域を見守り続けてきた祠たち

子安地蔵
(子安地蔵尊)
元々は高山地区にあり明治時代に現在の場所に移されてきた安産祈願のお地蔵さん。昔は妊娠5ヵ月目の戌の日に腹帯を祈禱してもらう風習があった。

愛染さん
(愛染明王)
じげんじ山の頂上に祀られている。恋愛・縁結び"家庭円満"をつかさどっている。

金刀比羅さん
神原地区の山中に祀られている。滝野城はかつてこの地にあったと言われている。

八幡さん
滝野城の戦で亡くなった平信兼の菩提を弔うために作られたといわれている。

弁天さん
有下池のほとりに祀られている水の神様。楽器など芸事の神様でもある。祭典では五穀豊穡を祈念している。

黒洞不動
(俱利伽羅不動)
高山地区の黒洞から移ってきた不動さん。雨乞いの神様。江戸時代には持ち去り事件もあった。

すべての祠で"祭典"が行われている。

小さな山里に城跡が2つ？

有間野地区にはかつてお城(砦)があり合戦も繰り広げられていた。

滝野城(高城)

地元では"たかんじょ"と呼ばれています

神原地区の山の中にあったとされる平安時代後期の城(砦)跡。1184年(元暦元年)に平信兼が"滝野城"に籠城し、源氏勢と激闘を繰り広げたが、源義経によって討ち取られた(源平盛衰記に記載あり)この時平家勢が登ったとされる険しい山道は不還道と呼ばれている。



鉄中城

有上地区の高台にあったとされる戦国時代の山城(砦)跡。1577年(天正5年)に北畠家と織田家の間で"戦"があり、北畠家が籠って抵抗したと言われている。館があったと考えられる場所には井戸跡が残っている。



ルーツは戦国時代にあり？

有間野地区に多い「長井」「森本」姓
実は両氏とも鉄中城の合戦に参戦していた。

長井氏

近江の浅井家家臣だったが"信長に滅ぼ"された後、有間野の高山地区に逃げのびてきた。その後は地域の中心的存在として活躍されている。

森本氏

北畠家の家臣。織田家との戦いに敗れた後、枋川地区に定着し地域の繁栄に尽力している。



極楽寺のルーツ



称念寺のルーツ



浅間さん

愛染さんとともに「じげんじ」に祀られている。雨をいのちが夏至の日に「高所に掲げた幣」が落ちて雨が多く、という言い伝えがある。



今でも「櫛田川でみそぎ」をする姿を見ることができ、浅間淵という名前は、その名残。

栢川の遙拝所

明治時代に栢川の神社は、粥見神社に合祀されることになったが、地元でも神社を拝めるよう遙拝所が作られた。昔は年2回餅まきが行われていた。



祭典カレンダー

- 1月 駅伝大会
- 2月 八幡さん(下旬)
- 3月 不動さん
- 4月 栢川の遙拝所
有間野神社
弁天さん
子安地蔵
愛染さん
- 6~7 浅間さん
- 8 盆踊り
- 10月 金刀比羅さん
子安地蔵
- 11月 有間野神社
- 12 山の神

人マークは餅まきあり

餅まきが"スゴイ"です!



祭典で必ず行われるもちまき。ビッグサイズの「手むらもち」や「かきみもち」もまかれる。



餅の他にもいろいろなものか「飛んでくる!」

昔の餅まきは今以上に豪快! 俵が「飛び」木札が「飛び」取り合いで「ケンカ」も起きたとか。ケガをするのはあたりまえ。子どもの参加は危険だったようだ。

山の神

12月に行われる。山の神様に感謝を示す儀式。昔は夜通して「どん」と火をたき続けた。元々は子どもたちが「取り仕切る行事」だったが「少子化」が進み、今では大人から子どもまで「地域のみんな」で火を囲みながら宴を開く場になっている。現在は4か所で行われている。



昔の山の神

山の神の日は12月7日。6日の夜に「どん」と火をたいた。薪となる木々を集めるのは「子ども」の仕事。11月頃から毎週みんな「山」に入り木をかき集めた。お菓子やお金の分け前が「あり」上級生が「しっかり」管理していた。



有間野なるほど発見伝

農村の命を支えた水路

有間野を流れる水路は昔の人々の尽力が「あって」作られている。栢川地区では江戸時代に用水池と水路を建設した。作業には他地域にも応援を求め、万を超える人員が「作業」に当たったとされる。この際、桂香比丘尼(けいこうびくに)という人から寄付を「いた」いており、今でも感謝の意を示すため、年に一度念仏を「奉」げている。また、明治時代には井上又兵衛氏が「村」に山を寄贈しており、その碑が「称念寺」に建てられている。

有間野神社の古木

有間野神社境内のスギの大木は古いものは樹齢300年を超える。また境内を歩くとオオツクバネガシ、クスノキ、タブノキなど「立派な古木」がたくさん「み」つかる。



有間野公園周辺の風景

極楽寺の横道を登っていくと有間野公園がある。春は桜、秋は紅葉が「楽」しめる。道中にある「長井米生活農場」の広大なビニールハウスは春になると「一面」苗で「埋」めつくされる。山から「流」れるきれいな水のおかげで「美味いお米」が「と」ける。

川に残る変わった名前

「のぞき」「せんぞうら」など「川」の瀬や岩場に「付」けられた名前。「のぞき」は地形の特徴から。「せんぞうら」は昔の屋号から。対岸の地域では「通」じない有間野独特の「呼」び名だ。

案山子のオサムさん

粥見橋近くの有間野花ひろばでは案山子のオサムさんに出会える。家族3人で「お花」を「獣害」から「守」っている。



継続は力なり。長年続く地域行事

有間野地区では「元」旦に駅伝大会が「行」われている。大人から子どもまで「地」域の住民が「チ」ームに分かれ、町内を「ぐる」っと一周「競」いあう。約40年毎年恒例の行事だ。また、盆踊りも戦後70年「絶」えず「続」いている。

有間野までのアクセス

大阪インターから約35分
勢和多気インターから約25分
松阪駅からバス(有間野口まで)約50分



発行元：有間野区
問い合わせ先：飯南地域振興局
0598-32-2511

このマップは三重県中山間ふるさと水と土保全基金を活用して作成しました
2017.3 発行